

平成27年度第1回京都市「東山の未来」区民会議

日時 平成27年11月4日（水）

午後2時～

場所 東山区役所3階大会議室

次 第

1 開 会

2 挨 拶

3 報告事項

（1）今年度新規・充実事業について…………… p. 1

（2）プロジェクト型事業について…………… p. 7

（3）東山区まちづくり支援事業について…………… p. 9

（4）まちづくりカフェ@東山について…………… p. 15

（5）区政の広報に関する取組について…………… p. 17

4 そ の 他

5 閉 会

報告事項（１）今年度新規・充実事業について

平成27年度東山区区民提案・共汗型まちづくり支援事業

共汗型事業

(1) 東山区の魅力発信

充実	魅力再発見！ 歩いて楽しむ東山	東山の歴史や文化、産業などの魅力を体験できるまち歩きコースの開発のほか、地域の地蔵盆の振興を地域コミュニティの活性化につなげるため作成したお地藏さんと地蔵盆に関するブックレットを活用した講習会の開催等、更なる魅力の掘り起こし・発信を行う。
	東山区基本計画の推進	京都市「東山の未来」区民会議の運営等
	区政情報の発信	区来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」やFacebook等による情報発信

(2) 安心安全のまちの推進

新規	「安心安全のまち東山」の推進	区民、警察、消防、区役所、関係団体等との連携により、高齢者や子どもの安全、防災等「安心安全のまち東山」の実現に向けて取り組む。
充実	つながる防災コミュニティの実現	防災訓練、防災研修会、防災をキーワードにしたまち歩きやかくれ川マップの作成、地域連携による防災企画等を通し、防災活動から地域・世代・知識・情報をつなげる。

(3) 人づくりと地域の活性化

新規	「子育て・教育のまち東山」の推進	東山開晴館・東山泉小中学校・日吉ヶ丘高等学校と連携し、区民や区内の子育て・教育機関の協力を得て、子育て・教育の関心を高めるフォーラムの開催を行うなど、地域をあげた「子育て・教育のまち東山」を推進する。
充実	区民ふれあい事業	区民の運営・参加のもと、ふれあいひろば等の事業を実施する。平成27年度は、「子育てしやすいまち東山」のコンセプトをふれあい事業の方針としても掲げ、全てのふれあい事業において、子ども・子育て世代に対する内容を充実させる。
	まちづくりカフェ@東山の運営	東山区のまちづくりに関心のある方々が集い、自主的なまちづくり活動を行うための交流や情報発信を行う。

区民提案型事業

東山区まちづくり支援事業

プロジェクト型事業

基本計画における喫緊の課題を解決するために行うプロジェクト活動に対し、活動費相当額の全額を助成

ユニバーサル ツーリズムに関する プロジェクト	「おもてなし学校」等のユニバーサルツーリズムの取組を更に推進し、東山区全体に広く「おもてなし」の雰囲気醸成することで、東山にお越しになられる全ての観光客に「もう一度、京都・東山にきたい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」の実現を目指す。
手しごと職人に関する プロジェクト	「手しごと職人のまち東山再発見プロジェクト」のこれまでの成果を踏まえ、更に今後の手しごとと産業が活性化するよう発展的に取組を行う。

充実 課題解決型事業・自由提案型事業

課題解決型事業	東山区基本計画に定める20の重点取組項目並びに「子育て・教育環境の向上に資する取組」及び「防犯力・防災力の向上に資する取組」の推進に資する事業 ○事業費の3/4を限度に助成（平成27年度の助成限度額は50万円）
自由提案型事業	地域の魅力を高める事業又は地域の活性化につながる事業 ○事業費の1/2を限度に助成（平成27年度の助成限度額は50万円）
小規模事業	地域の課題や地域の活性化、地域の魅力の向上に取り組む比較的小規模な事業 ○事業費の9/10を限度に助成（平成27年度の助成限度額は10万円）

その他、まちづくりカフェ@東山の参加者が取り組む活動にも支援（助成限度額5万円）

地域の安心安全ネットワーク	防犯、防災、地域福祉、子どもの安全対策等安心安全のまちづくりの推進のための学区単位の取組を支援
---------------	---

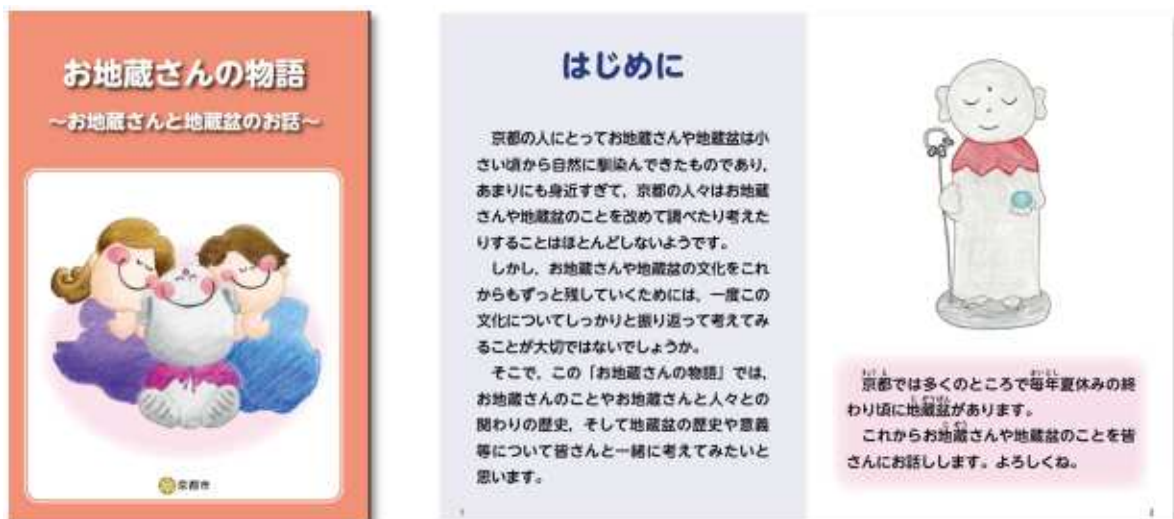
報告事項（１）今年度新規・充実事業について

１ 魅力再発見！歩いて楽しむ東山【充実】

東山の歴史や文化、産業などの魅力を体験できるまち歩きコースの開発のほか、地蔵盆を通して地域コミュニティの活性化につなげるため、昨年度作成した冊子「お地蔵さんの物語～お地蔵さんと地蔵盆のお話～」を活用した講演等の開催等、東山区の更なる魅力の掘り起し・発信を行う。

（１）冊子「お地蔵さんの物語～お地蔵さんと地蔵盆のお話～」を活用した講演

- 6月27日（土） なづな学園にて講演 （講師：鷺頭区長）
- 6月28日（日） 貞教学区にて講演
- 7月15日（水） 今熊野自治連合会にて講演
- 8月22日（土） 区内2箇町にて講演
- 8月23日（日） 区内2箇町にて講演



（２）東山区内の地理・歴史等に関する講演及びまち歩き等の実施（講師等：鷺頭区長）

- 4月23日（木） 東山観光支援コミュニティまち歩き（京産大松高ゼミ生）
- 8月 4日（火） 京都女子大学・大学コンソーシアム
- 7日（金） インターンシップ生研修「東山区について～地理と歴史を中心に～」
- 9月26日（土） 栗田学区にて「東山区の川」について講演
- 10月20日（火） 月輪健康すこやか学級講演にて「東山区について～区南部の地理と歴史を中心に～」講演



※ 東山「観光・交通・環境」協力会議10周年記念事業「未来への光～東山天空のライトアップ～」におけるまち歩きイベントの実施（9月20日（日）～23日（水・祝））

- ①「東山区長と歩く鴨川！三条から七条」
・講 師 鷺頭雅浩 東山区長
- ②「東山近代建築をめぐる」
・講 師 辻野 隆雄 さん
- ③「陶器屋主人と歩く、五条通再発見」
・講 師 河崎 尚志さん（陶点晴河崎）
- ④「ぶらり東山三条」
・講 師 富楽 明美さん



2 「安心安全のまち東山」の推進【新規】

区民，警察，消防，区役所が一体となり，高齢者や子どもの安全，防災など「安心安全のまち東山」の実現に取り組む。

（１）高齢者向けの公開講座を開催

平成２７年７月２８日（火）に「安心・安全のまち東山」事業として，京都女子大学法学部准教授 桜沢隆哉氏を講師に迎え，「だまされる前に！－被害者にならないための法律知識－」と題し，区役所において高齢者向けの公開講座を開催，高齢者を狙う悪質商法の手口，被害に遭わないためのポイント，被害に遭った場合の対処などをわかりやすくお話しいただいた。



講演の様子(京都女子大学ホームページより)

（２）東山区民ふれあいひろば２０１５におけるＰＲ

平成２７年５月２４日（日），東山区民ふれあいひろば２０１５においても，区民の安心安全のまちを親しみやすくＰＲするため，区長，警察署長，消防署長の３者が，舞台で行う防犯寸劇に出演。また，「安心安全のまち東山」をＰＲするため，空き家対策，防災コーナー等を出展。



3 つながる防災コミュニティの実現【充実】

防災訓練、防災研修会、防災をキーワードにしたまち歩きや、地域連携による防災企画などを通し、防災活動から地域・世代・知識・情報をつなげる。

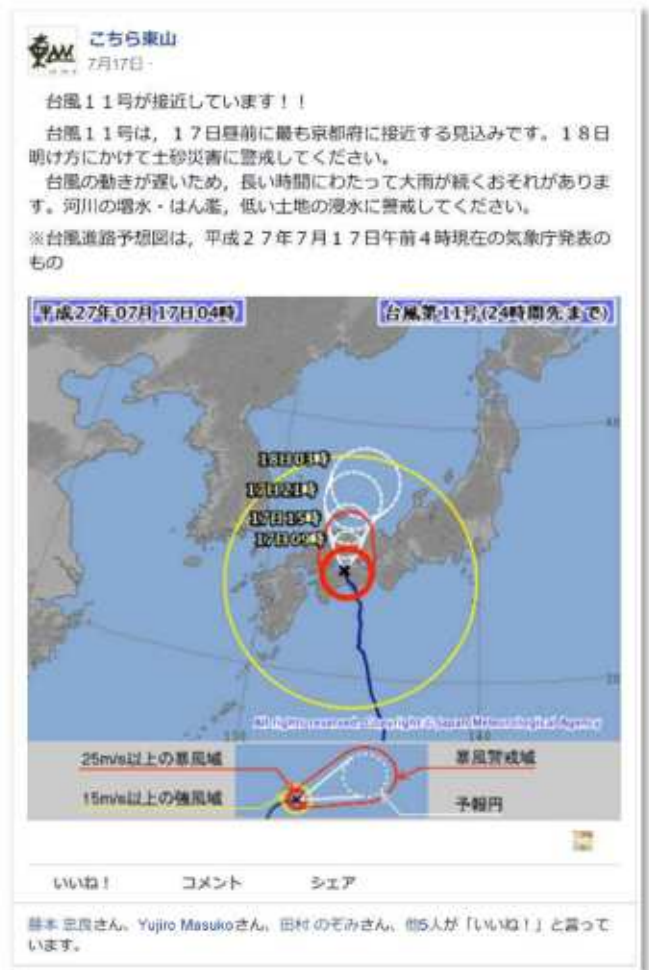
- ・ 区民ふれあいひろば（５月）、京都サンガ F.C.区民デー（６月）等で学生と連携した防災啓発ブースの出展
- ・ 東山区防災研修会（３月）の開催
- ・ 区 Facebook ページによる災害情報の発信（４月～）



ふれあいひろば



サンガ区民デー



フェイスブック

- ・ 東山区総合防災訓練

平成27年10月25日（日）、市立東山泉小中学校西学舎グラウンドにおいて、地域住民の方々と各防災関係機関が参加の下、大規模災害発生時を想定した的な防災訓練を実施。

区民の皆様が、初動訓練をはじめ初期消火訓練、救急救命・応急手当訓練や、給食訓練などの具体的な訓練を行う参加型の訓練を行った。



4 「子育て・教育のまち東山」の推進【新規】

東山開晴館・東山泉小中学校・日吉ヶ丘高等学校と連携し、区民や区内の子育て・教育機関の協力を得て、子育て・教育の関心を高めるフォーラムの開催を行うなど、地域をあげた「子育て・教育のまち東山」を推進。

○ 日吉ヶ丘高等学校キャリアゼミにおける講義

9月30日（水）、市立日吉ヶ丘高等学校の2年次生の総合的な学習の時間である「キャリアゼミ」（テーマ3）（※1）において、東山区役所から鷺頭区長が「東山区はどんなところ～東山区南部地域の課題～」と題し講義を行った。

この講座では、実際に生徒が取り組む東山区についての4つの課題（※2）を提示。課題に応じて大きく4つのゼミに分かれ、更に各ゼミが6つのグループに分かれる。1グループは生徒6～7名からなり、それぞれの課題を調べ、解決策を模索し、そのアイデアを、各課題を受け持つ区役所職員（区長及び3部長）に対して発表し、講評を受ける。

※1 日吉ヶ丘高等学校キャリアゼミ（テーマ3）：

主体的・協働的に活動する力や問題を発見し、それを解決する力を養うことを目的に、学年を2つの講座に分けそれぞれ東山区役所と京都大学総合博物館との連携講座を実施するもの。今年度が初めての取組。

※2 4つの課題：

東山区の4つの課題

- ①少子・高齢化
- ②観光振興
- ③商業・伝統産業
- ④空き家対策



区長による講演の様子（日吉ヶ丘高校ホームページより）

5 区民ふれあい事業【充実】

区民の運営・参加のもと、区民相互の交流とふれあいを深めるため、ふれあいひろば等、以下の4つ事業を実施。

平成27年度は、「子育て・教育のまち東山」をふれあい事業の方針として掲げ、全てのふれあい事業において、子ども・子育て世代に対する内容の充実を図る。

(1) ふれあいひろば

5月24日（日）、東山開晴館グラウンドにおいて開催。今年度は、手作り巨大段ボール迷路を設置し、防災クイズを迷路に盛り込むなど、子どもからお年寄りまで幅広い世代が、これまで以上に楽しめるよう取り組んだ。



(2) 親子文化財鑑賞会・ふれあい文化財鑑賞会（9月・10月）

歴史と文化の宝庫である東山区の魅力を再発見し、区への愛着心を醸成することを目的に、毎年開催。今年度は、「子育て・教育のまち東山」を推進するため、「東山区民ふれあい親子文化財鑑賞会」を開催した。

<東山区民ふれあい親子文化財鑑賞会>

区内に通学されている小中学生に東山の文化や歴史に触れ、より東山に愛着を持ってもらうため開催。

今年度は、圓徳院に御協力いただき、御住職からお寺や文化財のお話を聞き、あわせてお茶体験を実施。

・実施日 平成27年9月26日（土） ・会場 圓徳院



<東山区民ふれあい文化財鑑賞会>

・実施日 平成27年10月17日（土）

・テーマ「秀吉ゆかりの寺社をめぐる」

・鑑賞先 豊国神社、圓徳院・掌美術館、妙法院

(3) ふれあい作品展（11月）

絵画、書、写真、陶芸、工芸、生け花など多くの区民や各種団体の方の力作を展示。今年度は、区内幼稚園など出展団体を増やし、充実を図る。

(4) ふれあいこどものまち（平成28年2月開催予定）

こどもたちが、自分たちで考えてつくった「こどものまち」で、仕事や買い物、遊んだりして、まちの仕組みや人々の役割を楽しみながら学ぶ。

報告事項（２）プロジェクト型事業について

ユニバーサルツーリズムに関するプロジェクト活動報告

平成２７年度の取組

地域店舗・区民の方々及び京都産業大学と協力しながら、「東山おもてなし学校」等のユニバーサルツーリズムの取組を更に推進。東山にお越しになられる全ての観光客に「もう一度、京都・東山にきたい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」を目指す。

１ 京都・東山観光おもてなし隊

車椅子の介助や荷物の一時預かりなど、ちょっとした親切やおもてなしサービスを行う区内店舗や施設で作るコミュニティ「京都・東山観光おもてなし隊」の加盟店舗の拡大を図るほか、おもてなし隊加盟店舗等と協力し、ユニバーサルツーリズムに係る企画・事業を実施する。

- ・おもてなし隊加盟店舗 平成 27 年 10 月時点 53 店舗（平成 27 年度前半期 7 増）
- ・冊子「食物アレルギーを考える！にっこり東山」の発行（平成 27 年 7 月発行）
- ・車いす貸出事業の実施（平成 26 年 5 月開始）

２ 東山おもてなし学校の開催

平成 26 年度に開始したユニバーサルツーリズムを学ぶ講習会「東山おもてなし学校」を継続して開催する。また、「東山おもてなし学校」に 3 回参加していただいた方は、観光客をあたたくお迎えする「東山おもてなし隊員」として任命する。

＜平成 27 年度実績＞

- ・「食物アレルギーを考える講習会」開催（7/9，参加者 22 名）
- ・「お店で使える英会話講習会」開催（8/19，参加者 36 名）
- ・東山おもてなし隊員 6 名を認定（平成 27 年度）

東山おもてなし学校



３ 広報・PR事業

平成 25 年度から実施している京都・東山観光おもてなし隊のHPやツイッターでのPRのほか、今年度はコミュニティラジオ（京都ラジオカフェ）等の新たな媒体も活用し、東山区におけるユニバーサルツーリズムの取組の周知を図る。

京都・東山観光おもてなし隊 加盟店



平成 28 年度の方針

食物アレルギーを考える！にっこり東山

「おもてなし学校」等のユニバーサルツーリズムの取組を更に推進し、東山区全体に広く「おもてなし」の雰囲気を醸成することで、東山にお越しになられる全ての観光客に「もう一度、京都・東山にきたい！」と感じていただける「区民ぐるみのおもてなしのまち・東山」の実現を目指す。

- ・地域、大学と行政とが連携したユニバーサルツーリズムの推進
- ・京都・東山観光おもてなし隊の取組拡大
- ・昨年度から開始した「東山おもてなし学校」の継続実施

手しごと職人のまち東山活性化プロジェクトチーム活動報告

平成27年度の取組

1 職人ヒアリング調査、分析およびデータベース化の基本構成案の構築

昨年度は112件（うち新規3件）の調査を実施した。今年度も引き続き調査を行うとともに、調査結果を分析し、職人も含めた手しごと産業の関係者が広く活用できる職人データベースの基本構成案を検討する。

2 職人弾丸ツアーの開催

昨年度も実施した東山区で活躍する職人の知恵や技術を見学するツアーを、2回実施した。（1回目：7月11日（土）・参加者21人、2回目：8月22日（土）・参加者11人）

3 職人トークショーの開催

異業種の職人同士が新しいものづくり文化について語る。（平成27年8月22日）

4 暮らし・ものづくりコンテスト

商品アイデアを7月15日から9月7日まで募集（アイデア数：173件）。コンテスト審査会で選ばれた応募作品を試作品化し、最終審査会で3品を商品化する。



東山職人弾丸ツアー



職人ヒアリング調査



職人トークショー



応募用紙

第1回審査会

暮らし・ものづくりコンテスト

平成28年度の方向性

- （1）商品を素材別・技法別で検索できる職人データベース「東山手しごと職人」を継続・発展させ、職人同士のネットワークづくりや職人の魅力を広く発信する。
- （2）商品アイデアを募集する「暮らし・ものづくりコンテスト」を年間を通して開催。各業種や異業種との連携で職人の活性化及び魅力あふれる商品化を目指す。
- （3）実際に職人の工房を訪ねる「弾丸ツアー」を継続実施する。
- （4）職人の現状を身近に感じてもらうと共に異業種の職人同士が新しいものづくり文化について語る「職人トークショー」を開催する。

報告事項（３）東山区まちづくり支援事業について



１ 平成２７年度東山区まちづくり支援事業の概要

（１）目的

東山区の課題の解決，魅力の向上又は活性化を図るための活動を支援することを目的とする。

（２）対象事業

東山区で活動する団体・グループが東山区内で実施する，次のいずれかに該当する事業が対象となります。

① 課題解決型事業

東山区基本計画に定める２０の重点取組項目並びに「子育て・教育環境の向上に資する取組」及び「防犯力・防災力の向上に資する取組」の推進に資する事業

② 自由提案型事業

地域の魅力を高める事業又は地域の活性化につながる事業

③ 小規模事業

地域の課題や地域の活性化，地域の魅力の向上に取り組む比較的小規模な事業

（３）助成金額

① 課題解決型事業 … ５０万円以内（助成の対象となる経費の４分の３以内）

② 自由提案型事業 … ５０万円以内（助成の対象となる経費の２分の１以内）

③ 小規模事業 … １０万円以内（助成の対象となる経費の１０分の９以内）

（４）募集期間

平成２７年４月１日（木）～ 平成２７年５月２９日（金）

２ 東山区まちづくり支援事業審査会について

- ・ 学識経験者，各地域（学区）・各種団体代表，ＮＰＯ法人，公募委員等７名で構成
- ・ 平成２７年６月２６日（金）に開催
- ・ 課題解決型・自由提案型事業については，公益性，先駆性・独創性，実施体制，実現性の４項目について評価。小規模事業は，各事業の採否について３段階評価。
- ・ イベント費用やチラシ作製費，講師謝礼等，予算の詳細についても審査

３ 申請件数及び交付決定件数

（１）申請件数 … ２４件（昨年度１５件）

（２）交付決定件数 … １６件（同 … １１件）

４ 申請額及び助成金交付予定額

（１）申請額 … ６，９１８千円（昨年度４，９２９千円）

（２）交付予定額 … ３，１４０千円（同 … ３，０５１千円）

5 交付決定事業の概要

(1) 課題解決型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	東山区における就園前育児支援事業	子育てコミュニティベース「ひなたぼっこ」in 東山	東山区において子育ての悩みや情報を共有できる環境を作ることで地域からの孤立を防ぎ、楽しみながら子育てができる地域づくりを目指すことを目的に、読み聞かせ教室、絵本作り、食育講座、体操教室などを開催する。 ・写真絵本作家小寺卓矢さんによるワークショップ(6/12) ・ひなたぼっこうんどう会開催(10/9)
2	豊かな自然や歴史を堪能できる散策コースの創出	白川を創る会	白川周辺の自然や歴史的意義の価値を更に高め、その価値を堪能できる散策路の整備とともに、栗田学区のまちを活性化することを目的に、白川散策路整備についての研究会や、住民によるワークショップの開催などの活動を行う。
3	高齢者の見守り相談と居場所づくり	三条まちづくり協議会	三条鴨東地域での若者の地域外への流出、少子高齢化など地域全体の課題に対して、高齢者が安心して快適な生活ができる仕組みづくりを目的に、高齢者の見守り活動や認知症の学習会等の様々な取組を企画・実施する。
4	六原学区における空き家活用啓発事業	六原自治連合会	学区内の空き家の増加・放置による地域環境の悪化に対し建物が適切に維持管理され、空き家が放置されない環境づくりを目的に、空き家所有者に対する調査及び空き家の課題や活用に関する啓発活動、相談対応などを行う。
5	NPO法人京都泉山による空き家対策事業	特定非営利活動法人 京都泉山	地域力の衰退の大きな要因である空き家の増加に対し、啓発、調査、物件紹介の活動を継続的に展開することを目的に、多分野に渡る専門家と、地域の自治連合会や商店街が一体となって、セミナー開催や相談会などの多彩な活動を行う。
6	東山「本とまち」プロジェクト	東山・図書館チーム	「本とまち」によるまちづくりをコンセプトとした世代間交流ネットワークづくりの促進を目的に、東山図書館での「連想本棚コーナー」の設置、ブックフェスタ、まち歩きイベントなどを実施し、活動記録の制作も行う。 ・東山図書館での連想本棚展示(月1回実施) ・東山ブックサロンを開催(10/24)

(2) 自由提案型事業

	事業名	団体名	事業概要
1	新作狂言「今熊野」と新作舞踊「熊野の曲舞」の制作と公演	今熊野猿楽実行委員会	今熊野地区の歴史や文化を具現化した狂言等を制作し、これに多くの地域住民が参加・観劇し、理解や実体験をすることで地域活性化を進めることを目的に、地名の由来を表現した狂言・舞踊の制作・公演を行う。 ・今熊野猿楽公演実施(9/27)
2	宮川町夏祭り	宮川町地域振興会	地域を訪れる市民や観光客の増加による賑わいを創出するとともに、花街文化・伝統産業の良さを理解してもらうことを目的に、綾傘鉾の巡行、芸舞妓によるもてなしと舞踊の披露(宮川町ピアガーデン)等のイベントを実施する。 ・宮川町夏祭り(7～8月)
3	スマイルミュージックフェスティバル事業	特定非営利活動法人 音の風	出演者も来場者も共に音楽を楽しむことで、障がいのある方の音楽活動の場を広げることを目的に、東山区内の障がいのある方を中心とした音楽事業である「スマイルミュージックフェスティバル」等のイベントを開催する。 ・ふれあいひろば出演(5/24)
4	障害者の芸術作品のデザイン活用等二次利用に向けた基盤づくり	特定非営利活動法人 障害者芸術推進研究機構	障がいのある方の自立と社会参加のモデルを確立し、ノーマライゼーション社会の実現に資することを目的に、作品の撮影と保存、データベース構築、それを基にしたグッズ開発、街なかアートの拡大、啓発事業への活用等を進める。 ・「天才アートがやってきた!!展 in 東山」開催(8/1～13)
5	第4回「わん碗ONE」展	五条坂・茶わん坂ネットワーク	やきものを通して地域の文化力を高め、広く国内外に知ってもらい、まちの活性化、繁栄に繋げることを目的に、五条坂、茶わん坂地域の京焼・清水焼関係者や学生が参加する展覧会や体験会を行う「わん碗ONE展」を開催する。 ・京都やきもの Week わん碗 ONE(11/1～11)
6	「こちかぜキッズダンス」東山区発の、ダンスによる子ども育成を通じた地域力創造プログラム2015	NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(JCDN)	子どもたちがダンスによって心身ともに健康な「生きる力」を獲得し、地域を支える人材に成長することを目的に、区内の子どもを対象に、ダンスアーティストや美術家を招き、ワークショップ及び公演等を実施する。

(3) 小規模事業

	事業名	団体名	事業概要
1	凜としてたたずむ趣のまち ー 灯り はんなり 元町住まい	元町まちづくり協議会	商業地域に位置する中で、風情豊かな「元町のたたずまい」の良さを守り、まちづくりへの関心を高め、内外に発信することを目的に、手作り行灯を並べ、門灯や店の灯りをつけるイベントや、町家等での地蔵盆を開催する。 ・元町の夏祭り（元町の灯り）(8/22, 23)
2	松原通元気市活性化事業	松原通元気市実行委員会	高齢者や一人暮らしの方も多い東山区松原通の活性化に向けて地域が一体となり、幅広い年代が交流できる通りとなることを目的に、「松原通元気市」と称する活気に満ち溢れた地域活性化イベントを展開する。 ・第3回松原通元気市開催(11/21)に向けて準備中
3	東山区内における、地域住民による知られざる魅力の発掘・発信を目的とした事業	マイナーとはプレミアムであるプロジェクト	埋もれてしまっているまちの魅力や価値を掘り起こし、地域住民が魅力に気付くことで一人ひとりがまちの魅力の「発信者」となることを目的に、まち歩き活動や魅力を紹介する冊子「ひがしやま帖」の制作等を行う。 ・ひがしやま帖作成に係る交流ロビー展示（8/23～28）
4	茶わん坂で行う京焼・清水焼親子陶芸教室	紅村 Studio Arche	京焼・清水焼の産地である東山において、親子で食器を作る体験をすることで、食事や物の大切さを学んでもらうことを目的に、親子陶芸教室を開催する。 ・親子陶芸教室をこれまで計10回開催

※実施事例は参考のための一例です。

東山区における就園前育児支援事業

写真絵本作家小寺卓矢さんワークショップ (6/12)



東山「本とまち」プロジェクト

東山ブックサロンを開催 (10/24)



新作狂言「今熊野」と新作舞踊「熊野の曲舞」の
制作と公演 今熊野猿楽公演実施 (9/27)



宮川町夏祭り

舞踊ステージ (7/15~8/15)



スマイルミュージックフェスティバル事業
東山区民ふれあいひろばステージ (5/25)



障害者の芸術作品のデザイン活用等二次利用に向
けた基盤づくり 「天才アートがやってきた!!展
in 東山」開催 (8/1~13)



第4回「わん碗ONE」展
京都やきもの Week2015 (11/1~11)



凧としてたたずむ趣のまちー灯り はんなり 元町
住まい 元町の夏祭り(元町の灯り)(8/22,23)



松原通元気市活性化事業
松原通元気市 (前回5/3の様子)



東山区内における、地域住民による知られざる魅力の発掘・発信を目的とした事業
ひがしやま帖作成に係る展示(交流広場)(8月)



茶わん坂で行う京焼・清水焼 親子陶芸教室
親子陶芸教室 (8月)



まちづくりカフェ@東山

まちづくりカフェ@東山は、「東山をもっと良くしたい!」、「東山で何か活動してみたい!」という方が集まってそれぞれの思いを語り合い、仲間を見つけて活動する「場」です。

平成27年度は、これまで4回の交流会を開催した他、まちづくりカフェ@東山の運営等について話し合う「聞かせて!ミーティング」の実施や、各チームによる活動に取り組んでいます。

〇交流会〇

・第1回交流会(5月13日)

95名の方にお越しいただいた第1回交流会。初参加の方も多く、自己紹介やそれぞれの「東山でやってみたいこと」についてお話いただきました。

交流会後半には、これまで活動してきたチームごとに、活動の振り返りをし、今年度の活動の目標や改善点を考えました。



・第2回交流会(6月17日)

第2回交流会では、チームとして活動してみたいアイデアをお持ちの方を募集し、そのテーマについて参加者の皆さんで話し合いました。

活動の目的や、具体的な次の一歩などをお話しし、活動の方向性や課題を考えました!



・第3回交流会(7月22日)

第3回交流会は、チームの立ち上げに向けたプログラムで実施しました。当日提案された12個のテーマについて、メンバーの募集と今年度の活動内容などについてお話ししました。



・第4回交流会(10月7日)

第4回交流会は、地域と協力しながら精力的にまちづくり活動をされているお2人をゲストにお招きして開催。それぞれの、活動に対する想いをお話しいただきました。

ゲスト: 伊豆田千加さん(NPO法人子育ては親育て・みのりのもり劇場 理事長)
片山悟さん



・聞かせて!ミーティング (5月28日, 8月21日)

まちづくりカフェ@東山の運営について、参加者の皆さんと意見交換しました。



○チーム活動○

1 現在活動中のチーム

チーム名		活動内容
1	東山 人と地域の魅力発見チーム	日頃見過ごしがちな地域の魅力を探求。これまで、元芸妓さんによる花街のおもてなしを学ぶイベントや東山ゆかりの琳派作品に関する講演会等を実施。
2	東山瓢箪プロジェクトチーム	東山を瓢箪で風情ある街並みにしようと活動。区内各所で瓢箪の栽培を広める他、収穫した実を使用したランブ作りや楽器作りのワークショップを実施。
3	東山グルメフェスタチーム	食を通して東山の活性化を目的に活動。昨年は新熊野神社で学生さんと区内のお店が商品を考え、販売するグルメイベント「こちカフェ東山」を実施。今年度も継続に向けて活動中。
4	東山・図書館チーム 「本とまち」プロジェクト	本を通して人と人が繋がる場づくりを目的に活動。今年度は、東山図書館内でのテーマ展示実施の他、東山が登場する文学作品の舞台をめぐるまち歩きも検討中。
5	東山国際交流チーム	海外の方との交流の障害となる心の垣根（言葉・文化・不慣れさなど）を取り除くことを目指して活動。外国人留学生との交流イベントや、外国人観光客への道案内（不定期）を実施。
6	東山カップリングプロジェクトチーム	婚活イベントを通して東山区の魅力を発信し、将来的には居住につなげることを目的に活動。今年度も3回の婚活イベントを実施。
7	東山サードプレイス	子どもや子育て世代の方、高齢者が交流できる場づくりを目的として今年度結成。11月1日にハロウィンイベントを実施。
8	まちカフェ ラボ	まちづくりカフェ@東山を、参加者の立場からも盛り上げたいという思いから今年度結成。現在は、まちづくりカフェ@東山をより多くの人に知ってもらうため、区内のお店や施設にチラシを持って宣伝活動中。

2 活動の様子（一部）



「東山ゆかりの琳派作品」講演会



瓢箪活用ワークショップ



国際交流イベント



まちづくりカフェ@東山チラシ配り



東山図書館でのテーマ展示

報告事項（５）区政の広報に関する取組について

１ 東山を紹介する動画を作成し、来訪者向けホームページ内で公開（名称：動画で楽しむ東山）

- ・ 京都市立日吉ヶ丘高等学校E S S部（英語研究部）と連携し、英語版・日本語版の動画を制作。
- ・ 東山車いす観光散策マップ（南部版）から第１コースのスポットを紹介
○第１コース「ゆっくり・のんびり散歩 de 体験コース」
京阪清水五条駅→半兵衛麩→今井半念珠→豊仙窯→
京都国立博物館→ハイアットリージェンシー京都
- ・ 公開：平成２７年１１月中（予定）



２ 京都女子大学インターンシップ生による市民しんぶん東山区版作成作業

- ・ 京都女子大学のインターンシップ生が区役所職員の指導の下に、市民しんぶん東山区版（１０／１５号）の一面を作成する作業に携わる。
- ・ 時期：平成２７年８月３日～７日，
１７日～２１日
- ・ 内容：東山区総合防災訓練（１０月２５日）の概要を紹介



市民しんぶん東山区版(10/15号)

３ 第３回東山フォトコンテスト（別紙広報資料及びチラシ参照）

- ・ 昨年に引き続き来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」内において、第３回東山フォトコンテストを開催
- ・ 応募期間：
１１月２日（月）～１２月２５日（金）
- ・ 募集テーマ：
東山で感じる“歴史”と“和の文化”



昨年の入選作品

4 その他

なお、これまでの区民会議での委員の皆様のご意見を踏まえ、引き続き、以下の取組を推進しています。

(1) 区公式フェイスブックページの運用

- ・ 開設日：平成26年4月1日
- ・ 区内で行われる催しの区内外の方への周知、及び東山区の魅力の発信を目的に区が主催する事業にとどまらない、東山区内の催しや出来事に関する情報をリアルタイムに発信

＜フェイスブックに掲載された写真例＞



7月9日（木）、「東山おもてなし学校」第3回講習会
「食物アレルギーを考える講習会」を開催しました！



8月5日（水）夕方、「打ち水」を行いました。



フェイスブックのページ

(2) 大学への市民しんぶん区版及びダイジェスト版の配架、

- ・ 京都女子大学(※1)及び京都華頂大学(※2)に区版及びダイジェスト版を配架
(※1) 平成27年3月～、(※2) 平成26年5月～
- ・ 学生レポーター（京都華頂大学学生）による区版記事作成（平成26年10月）



ダイジェスト版

平成27年10月16日

東山でのベストショットを
御応募ください！

東 山 区 役 所
担当 地域力推進室
TEL 561-9105

東山区来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」 第3回「東山フォトコンテスト」の開催について

東山区役所では、東山を訪れていただいた方々に、より思い出深い観光をお楽しみいただけるよう、平成25年度から、「東山フォトコンテスト」を開催しております。

第3回となる今回のテーマは、「東山で感じる“歴史”と“和の文化”」。数々の寺社をはじめ、着物や和食など、東山で感じられた“歴史”と“和の文化”の写真をぜひ御応募ください。

記

1 名称

第3回東山フォトコンテスト

2 テーマ

東山で感じる“歴史”と“和の文化”



昨年の入選作品（一部）

3 応募期間

平成27年11月2日（月）～平成27年12月25日（金）

4 応募方法

スマートフォン・パソコンにより、来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」内のフォトコンテスト用特設ページから応募（デジタルデータのみの受付）

特設ページURL：スマートフォン <http://higashiyama-kanko.jp/sp/contest.php>

パソコン <http://higashiyama-kanko.jp/contest/>

※ 特設ページは、10月16日（金）から運用開始

5 賞および賞品

ウェスティン都ホテル京都賞

【アクアブルーランチペアお食事券】



大谷園茶舗賞

【洛中 3本缶入詰合せ】



京菓匠 七條甘春堂賞
【抹茶器とお菓子詰合わせ】



京都人力車 えびす屋東山店賞
【1区間人力車乗車券（2名様乗車）】



京都紅茶倶楽部賞
【京都紅茶倶楽部冬のセレクション】



清水順正 おかべ家賞
【お食事券5000円分】



京都国立博物館賞
【ジグソーパズル（祇園祭礼図屏風）】



陶点晴かわさき賞
【石雲 さざんか彫 土瓶茶の間揃】



幕末維新ミュージアム霊山歴史館賞
【招待券（4名様分）】



レンタル着物&ふとおと ぎをん小町賞
【着物着付けペアセット】



6 応募規定

- ・ プロ／アマチュア・年齢・性別・国籍不問。どなたでも御応募いただけます。
- ・ 一人3作品まで応募可能です。
- ・ 他のコンテストに応募中でなく、未発表の作品に限ります。
- ・ 東山区内で応募者本人が撮影した作品に限ります。
- ・ デジタル加工を施したと認められるもの、合成写真、組写真、パノラマワイド撮影の写真は不可です。

7 審査方法

京都女子大学江口淑子准教授及び区役所で審査のうえ、入選作品を決定します。

8 告知

来訪者向けホームページ、区ホームページに掲載するほか、チラシ（別紙）を区役所などで配布します。

9 その他

入選作品は、東山区来訪者向けホームページ「歩いて楽しむ東山」上で発表します（平成28年1月下旬予定）。